

挑戦者、 求ム。

北極域研究推進プロジェクト「ArCS」が、
北極域研究を志す
若手研究者のみなさんの海外渡航を支援します。
ふるってご応募ください。

ArCS 若手研究者海外派遣支援事業 2019年度募集

第1回募集 2019年1月22日(火)～2019年2月28日(木)

第2回募集 2019年5月21日(火)～2019年6月27日(木)

*定員に達した場合、第2回募集は行わない可能性があります。

- 派遣期間：①中・長期派遣支援:最長約10ヶ月 ②短期派遣支援:2週間以内
- 支援費用：①②ともに、交通費、滞在費、査証取得費等

詳しくは、この裏面およびウェブサイト www.arcs-pro.jp



スクリプス海洋研究所(アメリカ)の
受入研究者たちと
提供:漢那 直也(北海道大学)

現地観測を行ったルコンテ氷河(アメリカ) 提供:箕輪昌紘(北海道大学/派遣当時)





Arctic Challenge for Sustainability

ArCS 若手研究者海外派遣支援事業

2019年度募集

大学院生にも、民間企業に所属する研究者・実務者にも、
参加のチャンスは、開かれています。

ArCSは文部科学省の補助事業として、国立極地研究所、海洋研究開発機構及び北海道大学の
3機関が中心となって、2015年9月から2020年3月までの約4年半にわたって実施する、
我が国の北極域研究のフラッグシッププロジェクトです。

ArCSでは、北極域に関する研究や活動を継続的に支援しており、これまで、以下の派遣先での
研究計画または会議参加実績があります。次は、あなたの番です。

- ・アラスカ大学フェアバンクス校IARC (アメリカ)
北極評議会における日本の役割に関する研究
- ・アルフレッド・ヴェゲナー研究所 (ドイツ)
太平洋側北極海と大西洋側北極海における動物プランクトンの比較生態学
- ・オールボー大学 (デンマーク)
デンマーク国家北極政策史研究
- ・ロシア科学アカデミー
シベリア支部北方圏生物問題研究所 (ロシア)
糞DNA分析法を用いたロシア北東地域におけるホッキョクグマの食性研究
- ・スクリプス海洋研究所 (アメリカ)
北極域氷河と海洋の相互作用に関する学際的研究
- ・Arctic Frontiers (ノルウェー) 国際会議参加

募集概要

■ 対象者

日本国内の大学、研究機関、企業等に所属する原則
40歳未満の研究者、または修士課程以上の大学院生、
実務者 ※国籍は問いません。

■ 中・長期派遣支援

主に、海外の研究機関における中・長期的な研究活動が
対象となります(応募には派遣先機関の受入研究者の内
諾が必要です)。

■ 短期派遣

主に、国際会議への出席や海外での研究発表が対象とな
ります。

■ 応募期間

① 第1回募集

2019年1月22日(火)～2019年2月28日(木)

② 第2回募集

2019年5月21日(火)～2019年6月27日(木)

※第1回募集が定員に達した場合、第2回募集は行わない可能性があります。

■ 派遣開始時期

① 第1回募集:2019年4月下旬～2020年2月中旬

② 第2回募集:2019年9月上旬～2020年2月中旬

※原則として、2020年2月末までに帰国することが前提となります。

■ 募集要項・応募

www.arcs-pro.jp/project/capacity/